

鼎東保育園及び鼎幼稚園の経営移管に向けた取組について

子育て支援課

鼎東保育園及び鼎幼稚園の統合園の経営移管に向け、平成 28 年 4 月より両園において引継ぎ保育を実施してきた。

これまでの引継ぎ保育の現状と経営移管先法人との協議を踏まえ、以下のとおり経営移管する。

1 引継ぎ保育の現状について

- (1) 経営移管先の決定を受け、平成 28 年 4 月 1 日より鼎東保育園及び鼎幼稚園において、社会福祉法人 萱垣会より研修員 3 名（鼎東保育園 1 名、鼎幼稚園 2 名）を受け入れ引継ぎ保育を開始。
- (2) 引継ぎ保育開始から 5 カ月を経過した状況を確認した結果、順調かつ適正に引継ぎ保育が行われている状況を認めている。

2 経営移管について

- (1) 経営移管の時期
平成 29 年 3 月 31 日をもって引継ぎ保育を終了し、平成 29 年 4 月 1 日より社会福祉法人 萱垣会へ経営移管する。
- (2) 経営移管後に使用する保育園（保育場所）について
 - ア) 平成 29 年 4 月 1 日経営移管に伴い、飯田市では平成 29 年 3 月 31 日をもって鼎東保育園及び鼎幼稚園を廃止する。
 - イ) 経営移管後から新園舎完成までの間、2 園を統合して、現鼎幼稚園園舎にて保育を行う。
現鼎幼稚園園舎とした理由は以下のとおり。
 - ① 経営方針として、特別保育（未満児保育、延長保育）を実施するにあたり、1 園に集約して高度利用を図る。
 - ② 鼎全地区の子どもさんを受け入れるための好立地であり、通園や送迎時等の安全性も高い。
- (3) 平成 29 年度の新入園児の募集について
 - ア) 平成 29 年 4 月 1 日経営移管に伴い、鼎東保育園及び鼎幼稚園としての園児募集は行わない。
 - イ) 社会福祉法人 萱垣会による新保育園の名称での募集とする。
- (4) 新保育園の名称について
「社会福祉法人 萱垣会 鼎あかり保育園」とする。

社会福祉法人 萱垣会による園名募集（63 点応募）の中から、鼎まちづくり委員会・保護者会・行政・法人による四者懇談会メンバーによる選考の結果、「世の中を照らす、明るい未来を担う子どもたちに育ってほしい」という願いが込められた同名称に決定された。